

I 調査の概要

調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、県政の各分野について富山県民の関心、要望などをとらえ、今後の施策立案の参考資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目

- ア 政策の満足度、県政への要望
 - (ア) 政策の満足度
 - (イ) 県政への要望
- イ 個別施策に係る調査
 - (ア) 自転車の活用について
 - (イ) 働き方改革について
 - (ウ) 富山きときと空港の利用促進について
 - (エ) 富山県ホームページ等について
 - (オ) 3Rの取組みについて
 - (カ) 障害者福祉の充実について
 - (キ) 里親制度について
 - (ク) 食品ロスの削減について
 - (ケ) 犯罪の予防について
- ウ 意識調査

(3) 調査の設計

ア 調査地域	富山県全域
イ 調査対象	満 18 歳以上の男女
ウ 標本数	2,000
エ 抽出方法	層化副次（2次）無作為抽出法
オ 調査期間	平成 30 年 8 月 24 日～9 月 17 日
カ 調査方法	調査員による留置調査

(4) 調査機関

株式会社ラックス

(5) 回収結果

ア 標本数	2,000 (100.0%)				
イ 回収数	1,668 (83.4%)				
ウ 回収不能数	332 (16.6%)				
転居	11	長期不在	14	一時不在	94
住所不明	12	拒否	157	調査不能	26
病気等	18				

2 調査対象の特性

(1) 市部・郡部	(%)	(N)
市 部	92.1	1,537
郡 部	7.9	131
計	100.0	1,668
(2) 地域		
富山地域	39.1	653
高岡地域	29.5	492
魚津地域	19.1	318
砺波地域	12.3	205
計	100.0	1,668
(3) 性別		
男 性	46.3	772
女 性	53.7	896
計	100.0	1,668
(4) 年齢		
18、19 歳	3.1	52
20～29 歳	11.0	183
30～39 歳	13.8	230
40～49 歳	19.7	329
50～59 歳	19.5	326
60～69 歳	18.6	311
70 歳以上	14.2	237
計	100.0	1,668
(5) 職業		
農林漁業	1.9	31
商工サービス業	4.9	82
自由業	3.8	63
管理職	6.3	105
事務職	11.0	184
技術職	15.9	266
労務職	11.0	183
パート・アルバイト	14.8	247
学生	4.5	75
主夫・主婦	9.6	160
無職	12.3	205
無回答	4.0	67
計	100.0	1,668

(6) 居住履歴	(%)	(N)
生まれてからずっと富山県に住んでいる	57.6	960
富山県で生まれて、県外に転出したが、再び転入してきた (県外生活5年未満)	18.3	306
富山県で生まれて、県外に転出したが、再び転入してきた (県外生活5年以上)	12.9	216
県外で生まれたが、富山県に転入してきた (県内生活5年未満)	0.9	15
県外で生まれたが、富山県に転入してきた (県内生活5年以上)	8.0	133
無回答	2.3	38
計	100.0	1,668

(7) 家族構成	(%)	(N)
1人 (単身)	6.1	102
夫婦のみ (1世代)	18.2	304
夫婦と子供または親と自分 (たち) (2世代)	47.5	792
親と子供と孫 (3世代)	15.2	253
その他	10.3	171
無回答	2.8	46
計	100.0	1,668

(8) 調査地点環境	(%)	(N)
市街部の住宅地区	45.9	765
団地・新興住宅地区	24.1	402
商店地区	2.5	42
商店・住宅混在地区	9.4	157
工場周辺地区	0.0	0
農漁村地区	14.0	234
山村地区	4.1	68
その他	0.0	0
計	100.0	1,668

3 サンプル・デザイン

- (1) 母集団 富山県内の市町村に居住する満 18 歳以上の男女
- (2) 標本数 2,000
- (3) 地点数 10 市 (115 地点) 5 町村 (10 地点) 計 15 市町村 (125 地点)
- (4) 抽出方法

ア 層化副次 (2 次) 無作為抽出法

富山県内の市町村を、市または郡を単位にして、次の 4 地域に分類した。

- ・ 富山地域 = 富山市
- ・ 高岡地域 = 高岡市、氷見市、射水市
- ・ 魚津地域 = 魚津市、滑川市、黒部市、中新川郡、下新川郡
- ・ 砺波地域 = 砺波市、小矢部市、南砺市

各地域についてはさらに市部と郡部の町村部に分類し、市については人口 10 万人以上の市 (富山市、高岡市) と人口 10 万人未満の市に分類し、それぞれ層とした。

イ 標本数の配分

各地域、各市郡別の層における推定母集団数 (平成 29 年 10 月 1 日現在の 18 歳以上の人口数) の大きさにより、2,000 の標本数を比例配分した。

ウ 抽出の方法

- (ア) 第 1 次抽出単位 (調査地点) として、平成 27 年国勢調査時に設定された調査区を使用し、調査地点となる調査区の抽出は、各層ごとに 1 調査地点当たりの標本数が 16 程度になるように層での抽出調査地点数を算出し、各層ごとに

$$\frac{\text{層における国勢人口数計}}{\text{層での抽出調査地点数}} = \text{抽出間隔}$$

を算出して確率比例抽出法によって抽出した。

- (イ) 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成 27 年国勢調査時の「都道府県郡市町村順序一覧」に従った。
- (ウ) 抽出調査時点での対象者の抽出は、調査地点 (調査区) の範囲 (町・丁目・番地等の指定) 内から、住民基本台帳で等間隔抽出法によって抽出した。

エ 抽出結果

抽出作業により得られた地点数は次のとおりである。

	市部	郡部	計
富山地域	49		49
高岡地域	37		37
魚津地域	14	10	24
砺波地域	15		15
計	115	10	125

4 調査地点一覧

市郡	調査地点	対象数	市郡	調査地点	対象数
富山市	小泉北部北部446番地4、125、563、561番地	16	富山市	田中町1丁目14番	16
	安野屋町1丁目5番	16		曙町6番	16
	稲荷町1丁目4番	16		住吉町2丁目3番	16
	長江新町2丁目5番	16		五福6区1590番地3、550番地3、1586番地3、1941番地3	16
	清水町8丁目2番	16		婦中町安田42、13、302、145	16
	大泉2区85、65、59番地2	16		婦中町羽根1145、425、434	16
	今泉331番地、349番地、232番地4、229番地	16		八尾町福島上野上野289番3、449、413、320	16
	本郷町5区51番地2、30番地4、30番地40、40番地3	16		水橋中村町281、8、191番地	16
	羽根1区990番地10～72、990番地109～124	16		米田町2丁目10番	16
	鴨島1区1294、1995番地1、1398、1377番地	16		浜黒崎本町3075、226番地	16
	下新町34番地	16		清風町140番地、167番地	16
	久方町9番	16		向新庄町7丁目16番地	16
	栗島町2丁目1番	16		銀嶺町13番	16
	城川原2丁目3番	16		森住町8番	16
	水落52、192、106番地3、157番地2番	16		高島町2丁目3番	16
	豊若町1丁目15番	16		岩瀬文化町69番地3、4、10、17番地	16
	豊田町1丁目5番	16	北代2区311、3391、6431番地8、6376番地	16	
	上赤江町1丁目15番	16	押上212、291、22、15番地	16	
	上飯野8番地18、19、7、1番地	16	大坪町3丁目8番	16	
	経堂2丁目	16	南幸町1番	16	
	金代174番地12、196番地32、188番地	16	千石町10番	16	
	天正寺436番地3、310、422番地	16	瑞徳町17番	16	
	中川原384、280、237、32番地2	16	京町15番	16	
	月見町2丁目41、48、71、64番地	16	向野町7丁目	16	
	小杉800番地3、759番地1、790番地2	16	蓮美町4番	16	
	婦中町砂子田3区144番地、205番地	16	泉町8番	16	
	千原崎2丁目11番地	16	泉ヶ丘泉ヶ丘二区3300番地101～3300番地140	16	
	八尾井田5800、5271番地1、547番地2、563番地	16	北島1071、1368、1393	16	
	布瀬町南1丁目15番	16	角東野165	16	
	牛島本町2丁目14番	16	石瀬美原町321、324	16	
	東富山寿町3丁目17番	16	荒屋敷448、533、561、601番地1	16	

市郡	調査地点	対象数	市郡	調査地点	対象数
高岡市	守護町1丁目2番	16	小矢部市	城山町5番地	16
	伏木国分二丁目10番	16		中央町1番地	16
	伏木一宮1丁目1番	16		野端393番地、491番地	16
	高美町18番地101～126	16		蓮沼214番地、～560番地	16
	姫野姫野第三344、335番地2、488番地3、489番地5	16	南砺市	山見455、495	16
	常国491、629	16		北野935番地2、1950、2045、2370番地1	16
	開発本町4番	16		山下7.78～132、井波3203～3215	16
魚津市	仏田2596番地1、2778	16	射水市	寺家92、142、215、242	16
	平伝寺333、563、604、684、675	16		野尻野3、9、38、52	16
	東城430、289、4134、3929、3362	16		福光新町1番地2～45番地1	16
	大光寺1485、486番地2、993	16		庄西町1丁目2番地	16
	諏訪町15番地	16		久々湊235、271、283、307番地	16
氷見市	大野新158、757、715、137番地	16	舟橋村	高木167、272番地1、58	16
	朝日丘7番	16		本江針山開144番地4、111番地27	16
	北大町2番地	16		太閤山4丁目7、21、60、68	16
	窪1539、1586、1612番地1、1560	16		土代908、963、1331	16
	園1018、1013、1053番地4、1039	16		摺手寺56、84、107、178	16
	日名田2375、2429、2641、2411	16		中野452、425、146番地2	16
滑川市	下小泉92、117、118	16	上市町	庄川本町27番地	16
	上小泉1171、1168、1281、1544、1180、1316、1297、1515、1528	16		作道2120番地1、1965番地	16
	下島92、104、105、113、141	16		水戸田2762、2790番地2、505番地2	16
	杉本5198、5362、5455	16		仏生寺136～310	16
黒部市	北新164番地6、三日市3866、北新830	16	立山町	館20、431、500、547	16
	大山164番地20、164番地20、164番地8、21、3番地1、603番地6	16		若杉24番地1、25、72番地4	16
	植木101番地3、97、26番地1、8、23	16		前沢2775番地2、2787番地6、3、003、2996番地13	16
	堂田1番地、14番地、39番地	16		五百石101、92、162、143	16
	前沢2663、2204、2432番地3	16		米沢20、41番地7、100、72番地、115	16
砺波市	平成町4番	16	入善町	入膳5227番地18、5225、521.4、5204	16
	東保425～815番地1	16		野中718、601、840、376	16
	庄川町金屋1697、1646、1782、1790	16		浦山新676、558、1023	16
	小島38～222	16	朝日町	南保3766、4007、4397、4516	16
	祖泉68～283	16			

別表 政策の満足度、県政への要望調査に係る領域別対応表

区分	領域	項目
活力	産業	1 景気対策
		2 新たな成長産業の育成
		3 産学官連携によるものづくり産業の振興
		4 未来を拓く起業チャレンジへの支援
		5 企業立地の促進
		6 中小企業の振興
		7 デザインの振興と活用
		8 商業・サービス業の振興と賑わいのあるまちづくり
		9 環日本海・アジアなど海外ビジネス展開の促進
		10 雇用の確保と人材の育成
		11 農業生産の振興
		12 森林の整備と林業の振興
		13 水産業の振興
	交流・物流	14 北陸新幹線の整備促進
		15 新幹線駅を核とした交流拠点づくり
		16 利便性の高い道路ネットワークの整備
		17 空港・港湾の充実など交流・物流ネットワークの形成
		18 情報通信基盤の充実と活用
		19 選ばれ続ける観光地づくり
	まちづくり・観光	20 快適で活力ある魅力的なまちづくりの推進
		21 中心市街地の賑わいの創出
		22 国際観光の推進
		23 富山のブランドカアップ
24 出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援		
未来	子育て・教育	25 子育て支援
		26 家庭、地域、学校で取り組む子どもの健全な育成
		27 子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進
		28 子どもの可能性を引き出し才能や個性を伸ばす教育の推進
		29 大学教育・学術研究・科学技術の振興
		30 生涯をととした学びの推進
	31 ふるさとを学び楽しむ環境づくり	
	県民活動	32 芸術文化の振興
		33 スポーツの振興
		34 社会貢献活動の推進
		35 若者の自立促進とチャレンジ支援
		36 男女共同参画の推進
		37 元気な高齢者の活躍の場の拡大
	地域づくり	38 人権を尊重し心がふれあう地域社会の形成
		39 国際社会における地域づくり・人づくり
		40 交流人口の拡大、定住・半定住の促進
		41 自然、歴史、伝統文化など地域の魅力の継承・再発見
		42 地域の個性を活かした景観づくり・まち並みづくり
	安心	健康・福祉
44 豊かな森づくり・花と緑の地域づくり		
45 地域総合福祉の推進		
46 医療提供体制の充実		
47 健康づくりと疾病対策の推進		
環境		48 高齢者福祉の充実
		49 障害者福祉の充実
		50 食の安全確保と地産地消・食育の推進
		51 循環型社会と低炭素社会づくりの推進
		52 自然環境の保全
安全・安心	53 生活環境の保全	
	54 水資源の保全と活用	
	55 多様化、効率化を通じたエネルギー需給の安定確保	
	56 県土保全の推進	
	57 防災・危機管理体制の充実	
	58 地震防災対策の充実	
	59 雪に強いまちづくり	
人づくり	60 防犯・交通安全対策の推進による安全なまちづくり	
	61 生活交通の確保	
	62 住環境の整備	
	63 消費生活の安全の確保	
	64 (子ども) 富山県や日本を担う子どもの育成	
県政運営	県政	65 (若者) 若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進
		66 (女性) 女性の活躍とチャレンジへの支援
		67 (働き盛り) すべての人が活躍できる環境づくり
		68 (高齢者) エイジレス社会の実現
		69 オープンで分かりやすい県政
		70 県民の自立と幸せを重視する県政
		71 スピード重視の県政
72 現場重視で効率的な県政		
73 市町村、地域の自立と支援		
74 「とよまから日本を変える」改革と創造		